

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価 担当	局名	市民政策局
	政策	基本的人権を尊重する社会の確立		課(室)名	人権啓発課
	施策	平和意識の普及・高揚		電話番号	087-833-2211
	基本事業	平和意識の普及・啓発		事業実施主体	市
	事務事業	平和啓発推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えるとともに、平和意識の啓発・普及を図るため、「平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭」高松市戦争遺品展、「教職員のための平和教育講演会」等の行事を開催する。また、子どもたちが戦争を知り、自ら平和について考える場を提供するため、こども未来館学習と連携して、市内の小学校4年生などを対象に平和学習を実施する。なお、平和記念室の閉館に伴い、平成24年3月から収蔵品等の常設展示は休止していたが、28年11月の平和記念館開館により再開している。				
5年度概要	平和記念館の維持管理と平和意識の啓発・普及事業の開催、平和記念館常設展示、平和記念だよりの発行、平和学習の実施（小学校4年生など）、平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭、小中学生のための平和講演会、高松空襲展、高松市戦争遺品展、原爆パネル展、教職員のための平和教育講演会、収蔵品巡回展などの開催				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型		

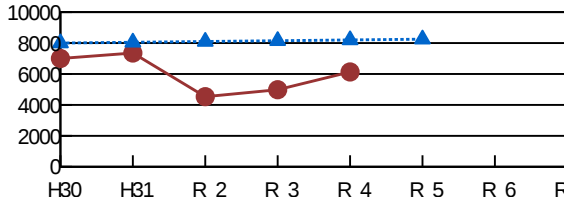
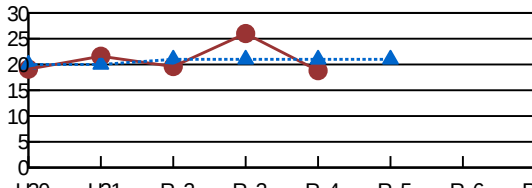
【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民等の平和意識の啓発・普及

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
平和意識の啓発事業の回数	回	8	6	8	8	8

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	平和意識の啓発事業の参加者数	人	目標値	8,100	8,150	8,200	8,250	8,250
			実績値	4,533	4,983	6,131		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 高松市平和を願う市民団体協議会との共催による原爆写真展の開催及び小中学校での平和講演会を開催した結果、参加者数が前年度に比べ増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を達成できなかった。 （目標達成度） 							（達成度） 74.8% 26点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	平和意識の普及・高揚に対する市民満足度	%	目標値	21	21	21	21	21
			実績値	19.6	26	18.8		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 広報誌の発行などを通じて平和意識の普及啓発を行ったものの、目標値を達成できなかった。 （目標達成度） 							（達成度） 89.5% 31点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	20,110	19,718	20,500	20,683
（事業費）	〔円〕	11,880	11,413	12,268	12,451
（職員人件費）	〔円〕	8,230	8,305	8,232	8,232

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、全体の参加者数は昨年度に比べ増加した。今後はウィズコロナにおけるイベント開催の工夫が必要となる。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
事業内容等を検討し、さらに多くの人が平和啓発事業に参加できるようにする。			